

日本鐵鋼協會記事

◎評議員會

大正十一年九月二十日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て評議員會を開き左の事項に就て協議せり。

- 一、日本鐵鋼協會本館及土藏修繕工事費支出承認の件
香村理事より修繕工事の經過並に修繕費支出金貳千參百六拾八圓五拾錢也等の説明ありて後承認せり。
- 一、東京府廳照會のメートル法實施に關する件
右は差支無きことに決議せり。

一、入退會者の件(承認)

- 一、海事協會評議員並に技術委員推薦の件
右は從來香村理事就住せられしが今回辭任に付、俵會長推薦せられたり。

一、編輯委員推薦の件

左の兩君推薦せられたり。

- 東京帝國大學助教授 工學士 田 中 清 治君
遞信省管船局遞信技師 工學士 山本貞次郎君
- 一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

俵 國一君	香村 小錄君	鹽田 泰介君
工藤 治人君	松浦 善助君	桂 辨三君
種子田右八郎君	吉川 雄輔君	水谷 叔彦君
大塚 榮吉君	堤 正義君	

◎編輯會

大正十一年九月二十日午後五時より本會事務所に於て編輯會を開き、會誌第八年第十號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

川上 義弘君	室井嘉治馬君	杉村伊兵衛君
櫻井 爭三君		

◎講演會

大正十一年九月二十七日(水曜日)午後六時半より本會事務所樓上に於て本會會長俵國一君の「歐米製鐵事業視察談」に就き講演ありたり。(講演速記は次號に掲載せん)

當日來會者は男爵中村雄次郎君、香村小錄君、鹽田泰介君、日向庄作君、種子田右八郎君、水谷叔彦君、白石元次郎君、吉川雄輔君、江藤捨三君、加茂正雄君、高洲清二君、島岡亮太郎君、水橋義之助君、廣田理太郎君其他百十餘名ありて頗る盛會にて午後八時四十分閉會せり。

◎入退會者

前記評議員會に於て入退會を承認せられたる會員左の如し

入會者 (住所及職業)

東京帝國大學工學部助教授 正員 田中清治
 大阪市東區高麗橋三井物產會社大阪支店鋼鐵所主任

府下大森町日本特殊鋼合資會社技師理學博士 同 小林虎之助
 神戸市電氣局春日野工場 同 松下德次郎

福岡縣立八女工業學校教諭 准員 廣田健兒
 茨城縣多賀郡日立村日立製作所鑄鋼係 同 渡邊元雄

深川區西大江町東京亞鉛鍍金會社 同 佐々木寛造
 吳市吳海軍工廠廣支廠造機部 同 小泉豐次郎

趨町區有樂町一ノ一 同 永田重穗
 松尾鐵業株式會社

准員より正員に變更者

本會准會員山本貞次郎君は今回正會員に變更せられたり

退會者 (住所及職業)

北海道室蘭市日本製鋼所 正員 太田深作
 大阪市東區 同 東亞通商會社大阪支店

茨城縣多賀郡 同 久原鐵業會社日立鐵山倉庫係

尼ヶ崎市宮町六三 同 森定植

小倉市平松町淺野小倉製鋼所 准員 井生茂三郎

臺灣臺中市新高町 同 中島篤行

名古屋市南區熱田日本車輛製造會社 同 魚住久助

北海道夕張郡北海道炭鐵汽船會社 同 似田嘉太郎

鹿兒島縣薩摩郡川内町 同 波多野養平

南滿洲撫須炭礦 同 奥山丸乙

◎轉居

前號報告後轉居者の新住所左の如し。

市外高田町字大原一五五四

函館市曙町四、大瀨方

室蘭市日本製鋼所

横濱市外程ヶ各町佛向日本カーリット會社程ヶ谷工場

埼玉縣大宮町鐵道官舎

府下荏原郡目黒村上目黒七六三

尼ヶ崎市大物村大字大隅四四九

小石川區白山御殿町一一八中條方

◎圖書寄贈

大正十一年十月十四日南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調查局より左記圖書の寄贈を受く。

世界製鐵業 第八編 亞米利加合衆國製鐵業 一部

本會准會員織部貢君は本年七月、又同高橋小司郎君は本年十月逝去せらる誠に哀悼の至りなり

本會正會員、南滿洲鐵道株式會社社長、貴族院議員、法學士、早川千吉郎君は大正十一年十月十四日滿洲に於て逝去せらる誠に哀悼の至りなり謹て弔す

田中富士太
 土田庸次郎
 藤田宗次
 酒井亮
 中村健吾
 平野二郎
 秋吉平一
 石黒利吉